施工説明書

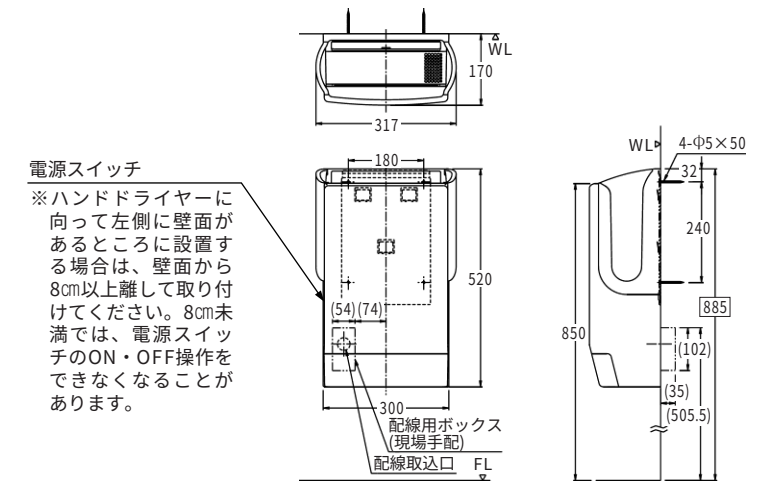
INAX

# 静音即乾ハンドドライヤー

KS-521
手乾燥機（電源直結式）

商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。
なお施工完了後、この施工説明書をお客さまにお渡しください。

## ●施工完了図




※（　）内寸法は、スイッチボックス（現場手配）の参考寸法です。
※□内寸法は、標準的な設置高さの参考寸法です。

## ●安全上のご注意

●施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●施工完了後、正常に作動することを確認するとともに、取扱説明書にそってお客さまに使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
●この施工説明書は取扱説明書と共にお客さまで保管頂くよう依頼してください。

**用語の説明**

**警告**…… 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。
**注意**…… 取扱いを誤った場合に使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

### ⚠警　告

- 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
  ※発火や感電をしたり、異常作動してけがをすることがあります。
- 電源線は、専用配線とし、他の器具と併用しないでください。
  ※分岐コンセント部が異常発熱し、発火することがあります。
- 本体の上や中に、吸いかけのタバコは絶対に置かないでください。
  ※焼け焦げがついたり、火災の原因になります。
- バスルーム等の水のかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所、結露する場所では、使用しないでください。
  ※火災・感電・故障の恐れがあります。
- 交流100V以外では使用しないでください。
  ※火災・感電の原因となります。
- 必ずアース工事を行ってください。
  ※故障や漏電のとき感電する恐れがあります。
- 故障が発生した場合、電源スイッチ、漏電遮断器を切り、修理を依頼してください。
  ※そのまま使用すると、発火、ショート、感電の原因となります。
- 取付金具、盗難防止金具、本体を取り付けるときは、金属部品端部の角・Rに十分注意し、触らないようにしてください。
  ※バリやカエリ等でケガをする恐れがあります。

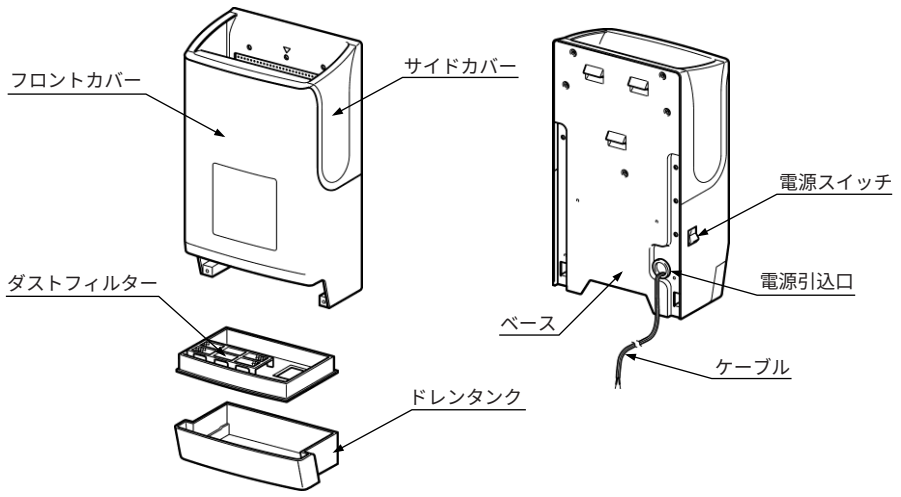
### ⚠注　意

- 腐食性・中性・還元性ガスのあるところでは使用しないでください。
  ※機器の寿命が短くなります。
- ドレンタンク、ダストフィルター、サイドカバーを外した状態で使用しないでください。
  ※乾燥性能が低下したり、本体内部にゴミが入り込み、故障の原因となります。
- サイドカバーを持って本体を持ち運ばないでください。
  ※サイドカバーが外れ、本体が落下し、破壊したり、ケガをする恐れがあります。

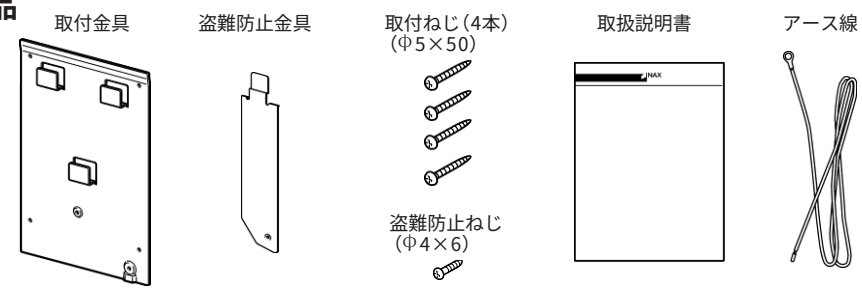
## ●仕様

| | |
|---|---|
| 電源 | AC100V　50/60Hz（電源直結式） |
| 消費電力 | 840W |
| モーター | 整流子モーター |
| ファン | ターボファン方式 |
| ヒーター | なし |
| 安全装置 | 電流ヒューズ、サーモスタット |
| 感知方式 | 赤外線センサー |
| 使用環境温度 | 0～40℃ |
| 外形寸法 | 幅317㎜　高さ520㎜　奥行170㎜ |
| 質量 | 7.1㎏ |
| 本体材質 | PP樹脂 |

## ●商品の内訳




**付属品**




## ●施工前のご注意

●バスルーム等の水のかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所、結露する場所では、使用しないでください。
※火災・感電・故障の恐れがあります。
●直射日光が当たる所では、使用しないでください。
※誤動作する恐れがあります。
●本品は電源直結式です。取付けは電気工事業者に依頼してください。
電源はAC100V（50/60Hz）、消費電力は840Wです。これに適合した配線工事を行ってください。
●必ず第三種接地工事（アース工事）を行ってください。また、万一の際の漏電防止のため漏電ブレーカーを設置してください。
●ハンドドライヤーに向って左側に壁面があるところに設置する場合は、壁面から8㎝以上離して取り付けてください。8㎝未満では、電源スイッチのON・OFF操作をできなくなることがあります。
●ハンドドライヤーはセンサーにより自動的に風を吹出す機器です。センサーの近くに物があると、誤動作の原因となります。乾燥室内が汚れていたり、異物が混入した場合は、すみやかに取り除いてください。
●落下事故防止のため、取り付け部材や壁面の構造について以下の取付条件をお守りください。

### [乾式壁の場合]

①壁面への取付は付属の木ねじ（Φ5×50）をご使用ください。
②ねじ込み深さが20㎜以上になるように取付木（補強木）を設けてください。
③石膏ボード等のボード張りには木ねじはききません。必ずあらかじめ壁面に取付木を入れ、ねじ込み深さを確保してください。
④ボード張りの厚さは12.5㎜以下を想定しています。厚さが12.5㎜を越える場合は、越えた分だけ長い木ねじを別途用意ください。

### [湿式壁の場合]

①壁面への取付はAYボルト（別売：AY-84）を使用してください。
②下材はコンクリートとし、取付部の奥行は70㎜以上（コンクリートの厚さは40㎜以下）を確保してください。
③壁仕上材（モルタル、モルタル＋タイル等）の厚さは20㎜以下としてください。
④木ずり下地、ラスターボード下地への取付けは乾式壁と同じようにあらかじめ壁裏に取付木（補強木）を入れ、必要なねじ込み深さを確保してください。

### [パーテーション壁の場合]

①壁面への取付は付属の木ねじ（Φ5×50）をご使用ください。
②木ねじの固定位置に30㎜以上の取付木（補強材）を入れておいてください。
③既設の壁に取り付ける場合、壁を貫通できる長さのM5のボルト、ナットとステンレスの平板等（現場手配）で壁を挟み込んで固定してください。
※ハンドドライヤーのスタンドは、できるだけ壁面へ固定してください。床面へ固定する場合は、必ず床の仕様を確認し、防水性を損なわない場合にだけ床固定を行ってください。また床面への固定金具は上記の壁面仕様を参考に床の仕様に応じて選択してください。

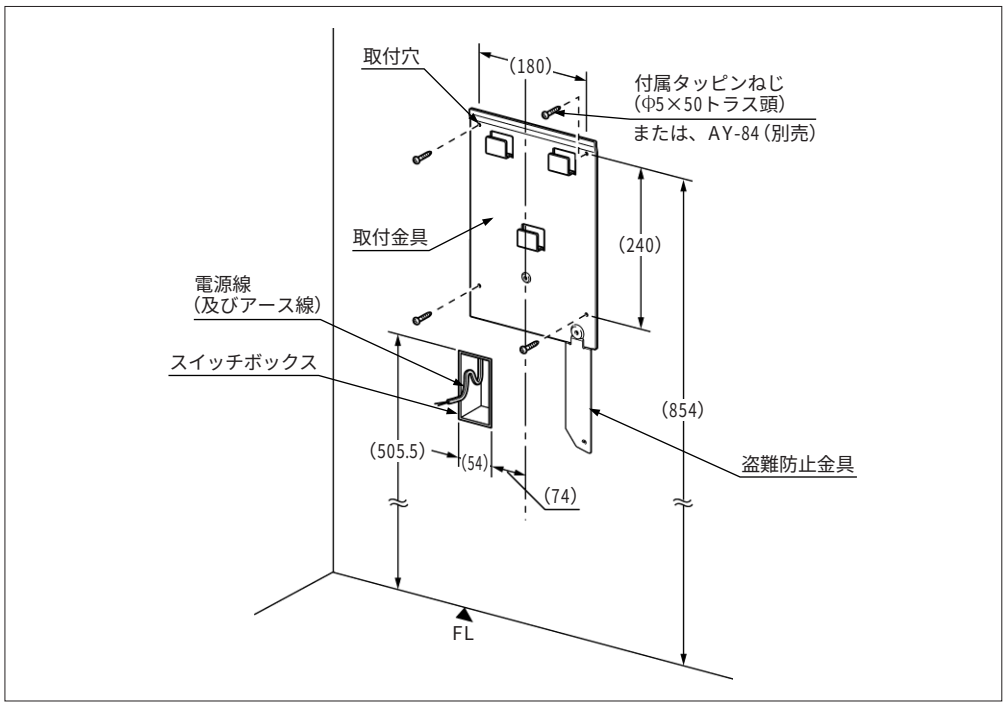

株式会社INAX

本社　☎0569-35-2700
北海道支社　☎011-271-1713
東北支社　☎022-301-1701
首都圏統括支社　☎03-5541-7111
関東支社　☎048-668-1177
甲信支社　☎0263-36-2166
中部統括支社　☎052-201-1717
北陸支社　☎076-264-1710
関西統括支社　☎06-6539-3500
中国支社　☎082-223-1710
四国支社　☎087-821-1701
九州支社　☎092-282-3154

●商品・施工方法についてのお問い合わせ
㈱INAX「お客さま相談センター」☎0562-31-0793
受付時間　平日　9:00～19:00
土日・祝日 10:00～18:00
（夏季、年末年始の休みは除く）

## ●電源工事について

本品を取り付ける壁面に、電源線・スイッチボックスを埋め込みます。
※電源工事は必ず**電気工事業者**に依頼してください。
※電源線・スイッチボックスは現場手配となります。
※電源線はΦ2.0の単線または同等のより線をご使用ください。
※電源線およびアース線は壁面より約300㎜の長さが必要です。
※スイッチボックスは下図の位置に埋め込んでください。
※スイッチボックスが仕上壁から突出しないようにご注意ください。

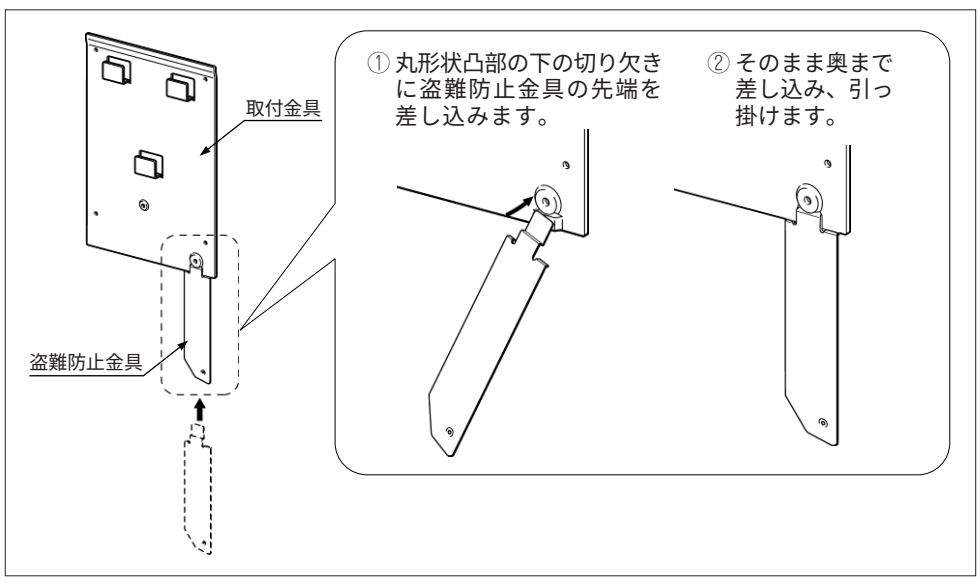



※この場合、床から本体前面上端までの高さは850㎜となります。

## ●施工方法

### 1. 盗難防止金具の取り付け

図のように盗難防止金具を取付金具に差し込み、引っ掛けます。




### 2. 取付金具の固定

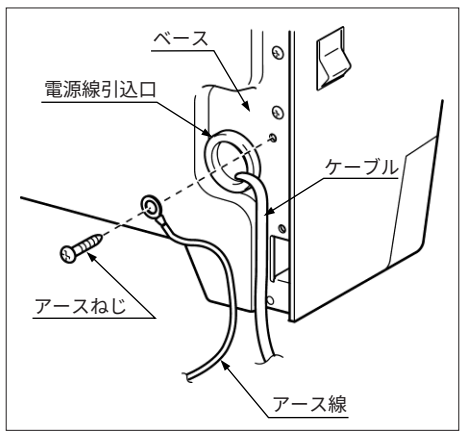
上記施工寸法図のように取付穴位置に印をつけ、下穴をあけ、盗難防止金具を引っ掛けたまま、付属の取付ねじ（Φ5×50トラス頭タッピンねじ）で確実に固定してください。タイルやコンクリート壁などの湿式壁の場合は、AYボルト（INAX 品番 AY-84）を4本別手配してください。

**下穴寸法**

| | 呼び（品番） | 下穴寸法（㎜） 径 | 深さ |
|---|---|---|---|
| タッピンねじ | Φ5 | Φ3.2～3.7 | 約50 |
| AYボルト（別売） | M5（AY-84） | Φ8.5～9.5 | 約70 |

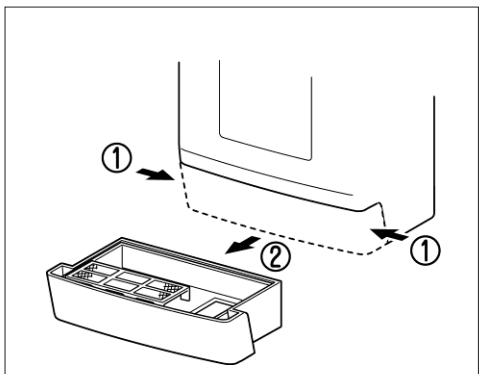
### 3. アース線の接続

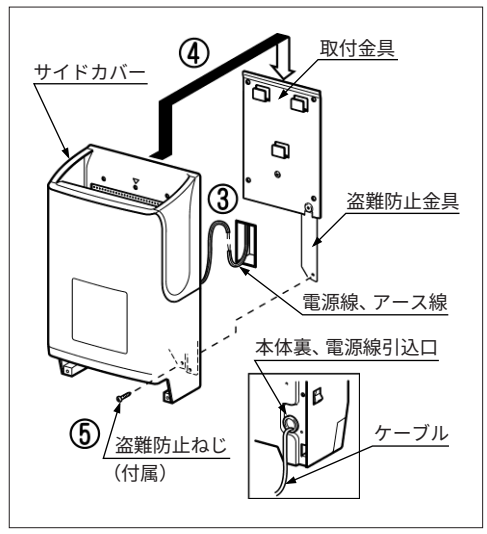
アース線は、アースねじでベースにしっかり固定します。
※アースねじは、あらかじめ本体に取付けてあります。取り外して使ってください。



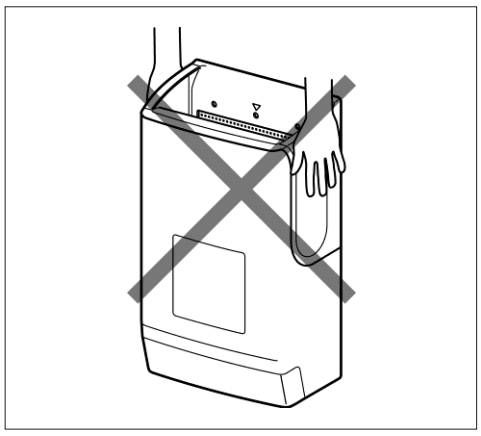

### 4. 本体の取り付け

まず、ドレンタンクを外し（①、②）、本体ベース裏から出ているケーブルと壁から出ている電源線とを接続します（③）。次に、本体を取付金具に引っ掛けます（④）。さらに、盗難防止ねじで本体を盗難防止金具に固定します（⑤）。最後に、再びドレンタンクを本体に差し込みます。
※電源の接続は必ず電気工事業者に依頼してください。
※電源線およびアース線を挟み込まないように注意してください。



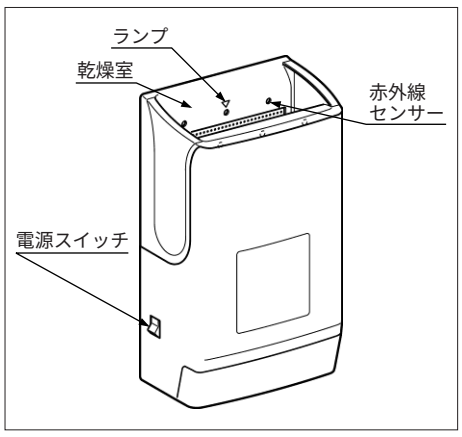




※サイドカバーを持って本体を持ち運ばないでください。
サイドカバーが外れ、本体が落下し、破壊したり、ケガをする恐れがあります。



### 5. 取付後の確認

⑴電源スイッチを入れてランプが点灯することを確認します。
⑵乾燥室内に手を差し出し風が吹き出すことを確認します。
※いたずらや、誤感知による連続運転防止として、60秒間連続作動すると、自動停止します。
再び作動させるには、一度手を引いて2秒以上経過後、手を差し出してください。




※赤外線センサー感知エリアに障害物があると風が出っ放し、または、手を差し出しても作動しない状態になりますので、障害物を取り除いてください。
※赤外線センサー表面が汚れていると、感知不良や誤作動の原因となりますので柔らかい布でふきとってください。赤外線センサーは、前・後2面に計6ヶ所あります。

## ●引渡前の確認

引渡前および故障時の点検は以下の要領で行ってください。

### ●故障と点検

| 現　象 | 点　検　項　目 | 処　置 | 参考項目 |
|---|---|---|---|
| 作動しない | 停電していませんか？ | 停電が終わるまでお待ちください | ―― |
| | 電源元の漏電ブレーカーが切れていませんか？ | 漏電ブレーカーを復帰させる | ―― |
| | 電源スイッチが切れていませんか？ | 電源スイッチを入れる | 『5.取付後の確認』 |
| | 乾燥室内に障害物はありませんか？ | 障害物を取り除く | 『5.取付後の確認』 |
| 作動しっ放し | 乾燥室内に障害物はありませんか？ | 障害物を取り除く | 『5.取付後の確認』 |
| | 赤外線センサー表面が汚れていませんか？ | 赤外線センサー表面の汚れをとる | 『5.取付後の確認』 |

上記以外の現象の場合は、当社支社または営業所までお問い合わせください。